

セタカマイ

発行 古平中学校

No. 8

令和5年11月24日

TEL 42-2557

FAX 42-2558



【学校教育目標】

- ・自ら考え、正しい判断をする生徒を育てる
- ・温かな心を持ち、誰をも思いやる生徒を育てる
- ・自分に厳しく、お互いに助け合う生徒を育てる
- ・しなやかで、健康な体をもつ生徒を育てる

動き出すための準備

校長 秋 元 大

学校から見える木々はすっかり葉を落とし、周囲の山の上が白く染まり、本格的な降雪期を迎えました。保護者、地域の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

先日は、インフルエンザと発熱による欠席者が急増したことを受け、学校閉鎖を行うなど、まだまだ感染症予防への対応は予断を許しません。予防策を徹底することと併せて、体調が優れないときには無理をさせないなど、健康管理に引き続き留意していきたいと考えています。

さて、学校では教育相談が行われ、担任とじっくり話す時間を過ごしました。やはり学習に関することが中心になります。3年生は進路の方向を決め、どう取り組んでいくのか、という重要な判断をする時期となりました。

ここで大切なのは「何をどう準備するか」ということです。時間と労力をかけずに成果を得ることができればどんなに楽でしょう。苦勞することがすべてだとは言いませんが、勞せずには得たものはそれほどの成果を得られないこともよくあります。一步踏み出すためには、軸足に重心を移して力を込めなければなりません。それが努力なのだと思います。求める成果をつかむためには、その時に動ける力をためることが必要なのです。

生徒一人一人が望む成果をつかむ力をつけることができるよう、学校では授業改善を進めながら教育活動に取り組んでいます。保護者、地域の皆様には今後とも変わらぬご支援とご協力をいただくようお願い申し上げます。

～表彰～

- 古平町校外生活指導連絡協議会主催
「標語コンクール」優秀作品

- 【金賞】相手の目 見えないからこそ 話し合い
Nさん (3年)
- 【銀賞】気づかない 小さな気遣い 笑顔の元
Hさん (2年)
- 【銅賞】自分から あいさつしよう 元気よく
Tさん (1年)

※作品応募者全員に記念品が贈呈されています

～大会入賞結果～

- 後志中学校新人バドミントン大会

- ・男子団体 準優勝
- ・男子シングルス第2位 Tさん (1年)
- ・男子シングルス第3位 Tさん (2年)
- ・男子ダブルス第2位
Sさん ・ Hさん (2年)

- 同小樽後志代表決定戦

- ・男子シングルス第3位 Tさん (1年)

※全道大会(1月 室蘭)への出場決定!

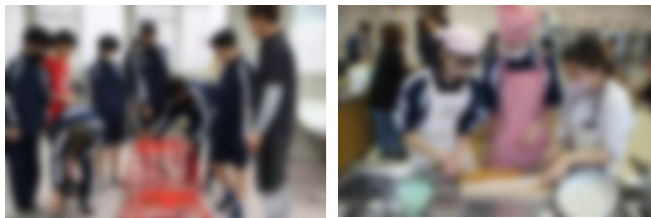


古平を知る ～1年生出前授業

11月14日(火)に、1年生の海洋教育の一環として、東しゃこたん漁業協同組合青年部の方々をお招きし出前授業が行われました。授業では漁の様子をまとめた映像を見たり、実際に使用している道具を触ってみたりすることができました。また、授業の最後には古平町の海でとれたタラを使用したタラ鍋を調理しました。郷土の海に関わる内容について真剣に話を聞き、より深く知ることができた時間となりました。

お礼の挨拶では、1年 Mさんが、「今回学んだ古平町での漁の仕方、海洋問題に対する考え方などを、これからの海洋教育のまとめに活かしていきたいです」と、今後の活動に向けて前向きに話していました。

「ふるさと古平を知る」貴重な機会となりました。漁協の皆様、青年部の皆様、お忙しい中、生徒たちのためにご準備、ご指導いただきありがとうございました。



乗り入れ授業 ～小中連携の取組

11月2日(木)、古平町教育研究会「確かな学力」部会の取組として、中学校教員による小学校への乗り入れ授業を行いました。

6年生の児童たちは、中学校の先生が授業をするということで、やや緊張気味でしたが授業が始まると興味を持って真剣に取り組む様子が見られました。授業内容は中学校3年生数学の「円周角の定理」で直径に対する円周角は常に直角になるという定理を使い、いろいろなパターンの問題に挑戦しました。

授業者の数学科 M教諭は、ICT教材を使いテレビ画面に動的な画像を見せながら児童たちにわかりやすく丁寧に説明し、そして、児童たちは活き活きとした表情で問題を解いていました。中学校の数学を6年生である自分たちが解けた喜びは大きく、授業が終わっても授業で使った同じプリントが欲しいという児童がたくさんいました。

授業が終わっても、学び続けたいという気持ちを持つことができた児童たちの成功体験は今後の学習につながる大きな成果になったと感じています。

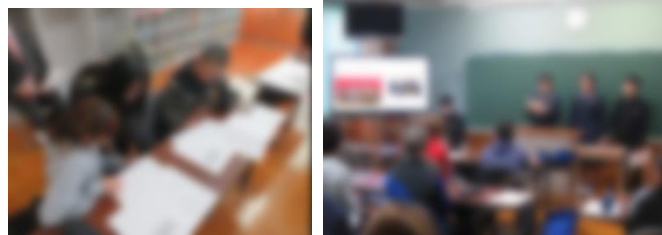


ようこそ古中へ ～新入生体験入学

11月15日(水)に、古平小学校6年生を迎えて「新入生体験入学」を行いました。

中学校での学習・生活の説明や、授業・部活動の見学、社会科の体験授業、生徒会役員からのスライドを使った説明など、中学校生活の一部ですが様々なことを一日体験してもらいました。

参加した児童からは、「緊張したけど楽しかった。」「社会の授業でいろんなことを考えるのが楽しかった。」「生徒会役員の説明がわかりやすかったです。」「先生や中学生のみなさんが優しく、中学生になるのがとても楽しみです。」といった感想をいただきました。来春、みなさんの入学を心待ちにしています。

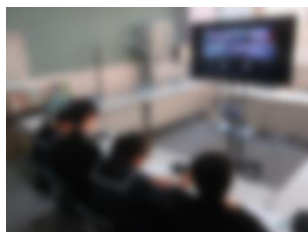


より良い学校を目指して ～子ども地区会議

10月25日(水)、「どさんこ子ども地区会議 in しりべし」がZoomによるオンライン形式で行われ、本校生徒会書記局の4名が参加しました。

グループ交流会では、後志管内の小中学生や高校生と、いじめを生まないための各学校での取り組みや、いじめが起こらないために大切だと思うことを交流しました。会議に参加した生徒会長のTさん(2年)は、「他の学校で行っている活動や考えを聞いて、新しい発見がありました」と述べていました。

この会議で得たことを全校生徒に発信し、より良い学校づくりの中心となってほしいと思います。



学びをこれからへ ～中文連音楽祭

吹奏楽部は11月10日(金)に岩内地方文化センターで行われた「第41回後志中文連音楽祭」に参加しました。

1、2年生を中心に練習を進め、「青春の輝き」と「銀河鉄道999」の2曲を3年生も交えて演奏しました。管内の中学生の前で演奏することはあまりないため、良い経験となりました。当日は、緊張もありましたが、少ない人数ながらもしっかりと音を出し、良い演奏をすることができました。また、管内の吹奏楽部や器楽部の演奏を聞いたり、運営のお手伝いをしたりしました。良い演奏について考え、演奏会がどのように行われているかを学ぶことができた音楽祭となりました。



充実した学校生活を ～教育相談

11月6日(月)より、各学級で教育相談が始まりました。学校や家庭での学習の取り組み方、学校生活や友人関係、進路に関することなど、各生徒が直面している状況に応じ、生徒と担任による面談が行われています。特に3年生は、三者面談に向けた進路相談が中心となって行われています。今後も、この機会以外でも、相談ごとがある場合は、遠慮なく担任の先生や他の先生方に相談をしてください。

そして、充実した学校生活を送ってほしいと思います。

